学校番号	1009

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	グローバル	2	2	SDGs Core 英語長文

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、世界遺産と SDGs を学ぶことを通じて、世界で起きている様々な問題を知り、問題が生じた原因・問題を抱える国の現状を理解し、問題の解決策を考えます。また、日本ではそのような問題の解決に向けてどのような取り組みがなされているのかも学び、私たち一人ひとりにできることを考え、自分の意見を共有します。

英語でのプレゼンテーションを５回行います。授業時間や家庭学習時間を利用してスライドを作成し、自分の意見を英語で発表します。時事問題が絡んでくるので難しい英単語が出てくることもありますが、重要なのは「伝えようとする姿勢」です。準備をし、シンプルな英語を用い、プレゼンテーションを行いましょう。

授業毎に予習としての課題や、確認テストなども行います。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・はっきりと話されれば、身近なトピックについての短いニュースの要点を聞き取ることができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りできる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	・見聞きしたことがある出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握できる。 簡単な語や表現を使って書かれた英文を、一定時間内に黙読して要点を理解し、適切なフレーズのかたまりを意識して音読することができる。	・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	・身近なトピックに関して、準備をしたうえで、スライドなどの視覚補助を用いて、１分程度のスピーチができる。その際には具体的な理由を添えて自分の意見を述べることができる。	身近なトピックや聞いたり読んだりした内容について、つなぎ語や簡単な語句や表現を用いて、短い説明文や感想を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	やや難解な単語や語句を学び、それらとほぼ同意である語を理解する。また、コミュニケーション活動や発表において、同意の語に言い換えた英語を使って伝えることや、それらを聞き取り理解することができる。	・世界や日本で生じている SDGs に関わる様々な社会問題についての背景・現状・解決策を自分なりにまとめることができる。 ・授業内の発表で、聞き手に伝わりやすい英語・視覚資料を用いることができる。	・他国で起こっているさまざまな問題について理解を深め、身近にある同様の問題について積極的に解決策や自分ができる取り組みを考えている。 ・聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
	Unit1・2 資源・環境、共生	聞くこと	a: 教員からの各 Unit の内容に関する英語の質問を理解できる。 b: ペアワークで相手の意見を正確に理解できる。 c: 発表を聞き、話し手へ質問しその答えを理解することができる。	授業内発表 ワークシート
		読むこと	a: 各 Unit に書かれた社会問題の背景・現状・対策を理解できる。 b: 各 Unit の段落ごとの要点をまとめ、理解することができる。 c: 各 Unit に書かれている取り組みを図式化し整理できる。	宿題 ワークシート 期末考査
		話すこと （やりとり）	a: 各 Unit の内容に関する質問に英語で正確に答えられる。 b: ペアワークで自分の意見を相手に正確に伝えられる。 c: 発表を聞き、話し手へ英語で正確に質問できる。	授業内発表
		話すこと （発表）	a: 各 Unit で扱った語句を適切に使用し、難解なものは可能な限り言い換えて表現できる。 b: 自ら聞き手に対して英語で質問をしたり、聞き手から受けた質問に対して英語で正確に答えられる。 c: 身近にある問題点を取り上げ、話し手が理解しやすい英語や視覚資料を用いることができる。	授業内発表
		書くこと	a: キーワードを用いて各 Unit の社会問題をまとめられる。 b: ペアワークで相手の意見を聴き取り、書きだすことができる。 c: 発表を聞き、話し手への助言や発表についてのアドバイスを正確に書くことができる。	宿題 ワークシート 期末考査
	中間考査			
	Unit3・4 飢餓・食糧問題、医療・福祉	聞くこと	a: 教員からの各 Unit の内容に関する英語の質問を理解できる。 b: ペアワークで相手の意見を正確に理解できる。 c: 発表を聞き、話し手へ質問しその答えを理解することができる。	授業内発表
		読むこと	a: 各 Unit に書かれた社会問題の背景・現状・対策を理解できる。 b: 各 Unit の段落ごとの要点をまとめ、理解することができる。 c: 各 Unit に書かれている取り組みを図式化し整理できる。	宿題 ワークシート 期末考査
		話すこと （やりとり）	a: 各 Unit の内容に関する質問に英語で正確に答えられる。 b: ペアワークで自分の意見を相手に正確に伝えられる。 c: 発表を聞き、話し手へ英語で正確に質問できる。	授業内発表
		話すこと （発表）	a: 各 Unit で扱った語句を適切に使用し、難解なものは可能な限り言い換えて表現できる。 b: 自ら聞き手に対して英語で質問をしたり、聞き手から受けた質問に対して英語で正確に答えられる。 c: 身近にある問題点を取り上げ、話し手が理解しやすい英語や視覚資料を用いることができる。	授業内発表
		書くこと	a: キーワードを用いて各 Unit の社会問題をまとめられる。 b: ペアワークで相手の意見を聴き取り、書きだすことができる。 c: 発表を聞き、話し手への助言や発表についてのアドバイスを正確に書くことができる。	宿題 ワークシート 期末考査
	期末考査			
2	Unit5・6 教育、衛生環境	聞くこと	a: 教員からの各 Unit の内容に関する英語の質問を理解できる。 b: ペアワークで相手の意見を正確に理解できる。 c: 発表を聞き、話し手へ質問しその答えを理解することができる。	授業内発表
		読むこと	a: 各 Unit に書かれた社会問題の背景・現状・対策を理解できる。 b: 各 Unit の段落ごとの要点をまとめ、理解することができる。 c: 各 Unit に書かれている取り組みを図式化し整理できる。	宿題 ワークシート 期末考査
		話すこと （やりとり）	a: 各 Unit の内容に関する質問に英語で正確に答えられる。 b: ペアワークで自分の意見を相手に正確に伝えられる。 c: 発表を聞き、話し手へ英語で正確に質問できる。	授業内発表
		話すこと （発表）	a: 各 Unit で扱った語句を適切に使用し、難解なものは可能な限り言い換えて表現できる。 b: 自ら聞き手に対して英語で質問をしたり、聞き手から受けた質問に対して英語で正確に答えられる。	授業内発表

			c: 身近にある問題点を取り上げ、話し手が理解しやすい英語や視覚資料を用いることができる。	
		書くこと	a: キーワードを用いて各 Unit の社会問題をまとめられる。 b: ペアワークで相手の意見を聴き取り、書きだすことができる。 c: 発表を聞き、話し手への助言や発表についてのアドバイスを正確に書くことができる。	宿題 ワークシート 期末考査
	中間考査			
	Unit7・8 産業・技術、雇用・経済成長	聞くこと	a: 教員からの各 Unit の内容に関する英語の質問を理解できる。 b: ペアワークで相手の意見を正確に理解できる。 c: 発表を聞き、話し手へ質問しその答えを理解することができる。	授業内発表
		読むこと	a: 各 Unit に書かれた社会問題の背景・現状・対策を理解できる。 b: 各 Unit の段落ごとの要点をまとめ、理解することができる。 c: 各 Unit に書かれている取り組みを図式化し整理できる。	宿題 ワークシート 期末考査
		話すこと (やりとり)	a: 各 Unit の内容に関する質問に英語で正確に答えられる。 b: ペアワークで自分の意見を相手に正確に伝えられる。 c: 発表を聞き、話し手へ英語で正確に質問できる。	授業内発表
		話すこと (発表)	a: 各 Unit で扱った語句を適切に使用し、難解なものは可能な限り言い換えて表現できる。 b: 自ら聞き手に対して英語で質問をしたり、聞き手から受けた質問に対して英語で正確に答えられる。 c: 身近にある問題点を取り上げ、話し手が理解しやすい英語や視覚資料を用いることができる。	授業内発表
		書くこと	a: キーワードを用いて各 Unit の社会問題をまとめられる。 b: ペアワークで相手の意見を聴き取り、書きだすことができる。 c: 発表を聞き、話し手への助言や発表についてのアドバイスを正確に書くことができる。	宿題 ワークシート 期末考査
	期末考査			
3	Unit9・10 国際関係、気候変動	聞くこと	a: 教員からの各 Unit の内容に関する英語の質問を理解できる。 b: ペアワークで相手の意見を正確に理解できる。 c: 発表を聞き、話し手へ質問しその答えを理解することができる。	授業内発表
		読むこと	a: 各 Unit に書かれた社会問題の背景・現状・対策を理解できる。 b: 各 Unit の段落ごとの要点をまとめ、理解することができる。 c: 各 Unit に書かれている取り組みを図式化し整理できる。	宿題 ワークシート 期末考査
		話すこと (やりとり)	a: 各 Unit の内容に関する質問に英語で正確に答えられる。 b: ペアワークで自分の意見を相手に正確に伝えられる。 c: 発表を聞き、話し手へ英語で正確に質問できる。	授業内発表
		話すこと (発表)	a: 各 Unit で扱った語句を適切に使用し、難解なものは可能な限り言い換えて表現できる。 b: 自ら聞き手に対して英語で質問をしたり、聞き手から受けた質問に対して英語で正確に答えられる。 c: 身近にある問題点を取り上げ、話し手が理解しやすい英語や視覚資料を用いることができる。	授業内発表
		書くこと	a: キーワードを用いて各 Unit の社会問題をまとめられる。 b: ペアワークで相手の意見を聴き取り、書きだすことができる。 c: 発表を聞き、話し手への助言や発表についてのアドバイスを正確に書くことができる。	宿題 ワークシート 期末考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度